





## 関内地区社協

「バリアフリースポーツ」  
で交流

今年度から事務所を「横浜ワールドポーターズ」に構えた関内地区社会福祉協議会。商業都市の中心である関内の特性で、地元企業・商店街の方やNPO団体、ボランティアグループや、民生委員など関内で働いている方も活動に加わっており、区内だけでなく市内のどの地区社協と比べて見ても構成がユニークです。

事業の中心となっているのは「関内ホール」の地下で行っている「ふれあい健康サロン」です。退職された世代の方々が関内のマンションなどに多く移り住むといった傾向の中で、ご近所同士の距離を縮めることを目的に、健康体操・室内音楽鑑賞・落語などを楽しむプログラムを、年6回開催しています。そのほかにも「認知症サポーター養成講座」や年末の「餅つき大会」を開催し、子どもから高齢者・障害者まで幅広く交流できる場を作っています。

また、バリアフリーで親しみやすいスポーツである『バーンゴルフ』を介して、世代を越えて楽しみながら相互に理解し支えあえる地域づくりをテーマに、塚田 信剛地区社協会長をはじめとした地区社協の支援により、『バーンゴルフふれあいスポーツクラブ』が立ち上がりました。地元の施設を活用して楽しみながら交流が広がっていく楽しみに期待がされています。



### 関内地区の地域

相生町・太田町・尾上町・海岸通・北仲通・新港町・住吉町・常磐町・日本大通・弁天通・本町・真砂町・港町・南仲通・元浜町・横浜公園

## 埋地地区社協

地域で支えあう  
「赤い靴」の活動



住宅の99%がマンションなどの共同住宅で占めるビルの街で活動する埋地地区社会福祉協議会。地区の活動は“埋地落語サロン”

や公園でのラジオ体操などがあります。「地域支えあいの会赤い靴」は、平成12年11月に不老町地域ケアプラザの「地域支えあい連絡会」のなかで、住民同士で支えあう活動をはじめようと福祉活動を行う“協働部隊”としてグループが生まれました。設立当初、埋地地区で期待される様々な地域活動のうち、何ができるだろうとグループの仲間で考えました。人から喜ばれる「役立ち感」を活動のエネルギーにしよう。メンバーの知恵を出し合い「無理をしない」「できることをやる」「安全第一」を心がけて活動に向き合っており、今年で11年目を迎えました。

活動は地域に住む体の不自由な方のお宅へ伺い、ゴミだしのお手伝いを週に3日くらいすることからスタートしました。その後、「ビデオ上映会」「デイサービスのお手伝い」「歩道の清掃」などに広がっていきました。一見地味な活動のようですが、無機質になりがちな日常に笑いやふれあいといった“潤い”をもたらす、とても重要な役割を担っています。

メンバーは女性11名、男性3名で現在14名。最年長は91歳。リーダーの稲川さんは今年83歳。皆さん意気込まず、あくまで自然に地域活動を生活の一部としています。



### 埋地地区の地域

翁町・千歳町・万代町・富士見町・不老町・山田町・山吹町・吉浜町・扇町・寿町・長者町・松影町・三吉町の一部



## 第4南部 地区社協

「ふれあいサロン  
わすれな会」  
「お楽しみ食事会」

区内でも自然に恵まれた地域で住宅街と商店街とが一体となって協力している、第4南部地区社会福祉協議会。地区の拠点である上台集会所で、高齢者の方を対象に毎月第2・第4金曜日に「ふれあいサロン わすれな会」、偶数月第3水曜日に「お楽しみ食事会」を開催しています。

「お楽しみ食事会」は、地区の民生・児童委員、「わすれな会」は、地区の民生・児童委員、保健活動推進員、友愛活動推進員、町内会婦人部のみなさんが朝早くから準備をし、心を込めてお食事を作っています。どちらの食事会もその時期の旬の食材を使ったお食事を囲み、みなさんで季節を感じながら食べます。お話しに花が咲き、どのテーブルからも楽しそうな笑い声が聞こえてきます。



「わすれな会」では、お食事の後、お茶とお菓子を囲んでトランプなどのゲームや映画会をしています。大鳥小学校との交流も盛んで、サロンの場で文化祭や運動会などの招待行事のお知らせをすることもあります。また例年3月に行う「バスハイク」では、遠出をしてお食事や散策をします。そのほか、「横浜にぎわい座」に観劇に行ってみなさんで一緒に楽しいひとときを過ごします。

また、毎年春頃には、連合町内会主催で毎年子どもから大人まで人気の「ふれあいウォーク」を開催しています。たくさん歩いた後、ゴールで食べるカレーライスは、格別に美味しく、皆さんの顔から笑みがこぼれます。



### 第4南部地区の地域

本郷町・本牧町・本牧満坂・本牧荒井の一部

# 区社協だより



## 平成24年度 横浜市中区社会福祉協議会 事業計画

2つの重要テーマと7つの重点取り組みを柱に事業を進めていきます。また、昨年度に引続き、地域防災と被災地支援をテーマとした取り組みを進めるとともに、中区のいいところを広く紹介し今ある活動を大切にする事業を、関係機関・団体と連携、協力しながら取り組みます。

### 重要テーマ

- 地域のつながりと住民同士の支え合いの充実強化
- 活動の継続・活性化と次代を見据えた人材育成

## 7つの重点事業

### I. 地域の“見守り力”を高めよう

孤立を防ぐため、近隣同士がお互いに関心を払うことや、様々な担い手による身近な見守り活動、さらには見守りのネットワークづくりを進めていこう

### II. 子どもたちを育む世代間の繋がりを豊かにしよう

安心して子育てができ、子どもたちが明るく元気に育つ環境づくりを進めよう。地域の文化・催事や高齢者の経験・知恵を伝え、未来を担う次世代を育てよう

### III. 地域の様々なネットワークを強くしていこう

子育て支援や高齢者・障害者支援、健康づくりなど、様々な取組を進めているボランティアや団体、機関・施設及び行政等のネットワークを充実強化していこう

### IV. 個性を認め合う共生社会を目指そう

高齢者や障害児・者、女性、子ども、外国人等それぞれの特性を理解し、それらの視点も生かした、誰もが安心して暮らせるやさしいまちをつくっていこう

### V. 地域の人材を発掘し、育てていこう

様々な工夫や仕組みづくりをしながら、今必要とする人材を確保していこう。また、将来の地域を担う人材を育て、若い力や発想をとりこんでいこう

### VI. 中区の人材・育成を活かした取組を進めていこう

住む人だけでなく、働く人、学ぶ人、訪れる人、事業者や団体、機関・施設等、豊富な人材・資源を生かしながら、それぞれが力を合わせて取り組もう

### VII. 今ある活動を大切にして続けていこう

地域や行政委嘱委員、ボランティア、活動団体・グループなど、中区の地域福祉保健の推進を支える活動を大切に、これからも活発に続けていこう

### 平成24年度 一般会計当初予算

	金額(円)
当期収入合計①	42,360,980
当期支出合計②	52,839,200
前期末支払資金残高③	23,395,000
当期末支払資金残高①-②+③	12,916,780

※詳細につきましては、ホームページに掲載します。

## 平成23年度 横浜市中区社会福祉協議会 事業報告

### I. みんなで支えあう地域づくりのために

- ①福祉の啓発・広報活動

### II. 住民の主体的活動への支援のための事業

- ①地区社協活動への支援 ②地域ケアプラザとの連携・支援  
③地域福祉保健活動への助成事業

### III. 福祉教育やボランティア活動の活性化

- ①福祉教育の推進  
②中区福祉保健活動拠点及び中区ボランティアセンターの運営  
③子育て支援事業 ④外出・社会参加の支援 ⑤権利擁護事業  
⑥生活福祉資金貸付事業 ⑦交通遺児援護事業

### IV. 福祉の情報提供と相談

- ①情報提供 ②相談

### V. 当事者の組織化、社会参加促進のための事業

- ①高齢者福祉 ②障害者福祉

### VI. 法人運営

- ①区社協の体制強化  
②7団体事務の運営  
日本赤十字社中区地区委員会・中区安全安心推進協会・共同募金会中区支会・中保護会・中区更生保護女性会・中区を明るくする運動推進委員会・中区遺族会

### 平成23年度 一般会計決算報告

	金額(円)
当期収入合計①	49,244,697
当期支出合計②	45,159,341
前期末支払資金残高③	23,218,557
当期末支払資金残高①-②+③	27,303,913

※詳細につきましては、ホームページをご覧ください。





“ボランティアにちょっと関心がある”あなたに

「できる時に」「できることを」

初めの一步、踏み出してみませんか

中区ボランティアセンターでは、「自分にはどんなボランティアが出来るのかな?」と考えている方を応援します。秋に向けて、講座や体験プログラムを用意しましたので、ご参加ください。



地域で共に楽しく暮らそう

### 精神保健福祉ボランティア講座

こころのバランスを崩しやすい世の中になっています。自らも家族も友人も健康でいられるように、できることをして支えあいましょう。最初の一歩を踏み出せば、自分が豊かになっていくことを実感できることでしょう。そんなことを願って講座を開催します。

開催日時 9月1日～11月17日の第1・3土曜(全6回)  
14:00～16:30

会場 中区福祉保健活動拠点  
(産業貿易センタービル4階)  
花花カフェ ※第3回のみ  
(横浜YWCA1階)

参加対象 ボランティアに関心のある方 30人

参加費 1,000円

申込み かもめサポート  
問い合わせ 電話&FAX:045-633-2065  
Eメール:kamosapo@mbp.nifty.com



山下公園通り 海岸側舗道をキレイにしよう!

### ちょっとだけボランティアプロジェクト

清掃・美化作業&ちょっとだけボランティアミニ知識講座もあるよ! 会社のお仲間、ご家族、友人と。お子さんとも気軽に参加できます。\*毎日忙しい人にもおすすめ!

開催日時 8月18日(土)/9月15日(土)  
10:00～11:45ごろ ※雨天中止

集合 中区福祉保健活動拠点に10:00  
(産業貿易センタービル4階)

小・中学生は高校生以上の人と一緒に参加してください。

※中学生・高校生で、学校へ「活動証明」を提出したい方は、ご相談下さい。

毎月 第3土曜日に開催しています

各講座のお申込みは...

中区ボランティアセンター

TEL:681-6664 / FAX:641-6078

※FAXでお申込みの場合は、到着確認をお願いします。

Email: info@nakasha.net



まだ、間に合う!学生のためのボランティア1日体験プログラム

### 「夏休みちょっとだけボランティアプロジェクト」

夏休み期間中に、福祉ボランティア活動してみたい学生の方のための参加プログラムです。

高校生・大学生コース 11のコース

中学生コース 6のコース

高齢者のお話し相手、障害のある子どもの遊び相手、清掃ボランティア などなど...

関心のある方、内容の詳細は、ボランティアセンターまでお問い合わせ下さい。

東日本大震災被災者支援



きずな & おもいを  
紡ぐ旅・よこはま

事業報告書が

できあがりました!

中区社会福祉協議会  
窓口にて配布中



## 善意銀行にご協力ください!

地域福祉事業を推進するために区民のみなさまや企業・各種団体のみなさまから、額の大小を問わず善意の寄付を年間を通じて募集しています。

例えば... ●バザーや催し物などの収益金の一部を  
●暑気払い、懇親会やイベント会費の一部を  
ご寄付いただくと...

広報よこはま・なか区版に、ご寄付いただいた方のお名前を掲載させていただきます。

ご寄付に対しましては、感謝状の贈呈や、継続してのご寄付・高額のものについては、中区社会福祉大会における社会福祉功労者顕彰の対象とさせていただきます。

善意銀行についてのお問い合わせは

中区社会福祉協議会 TEL: 681-6664

中区社会福祉協議会の

ホームページが

リニューアルしました!

より見やすく・より分かりやすいホームページを目指し、7月に本会ホームページがリニューアル!

ボランティア情報や「なかのいいところ」情報も盛りだくさんです。

また、携帯電話・スマートフォンからも見ることが

できるようになりました。

ぜひ一度ご覧ください。



中区社会福祉協議会

検索